

(Q2) 理系に興味を持つ女子生徒さんに工学部を受験してもらうためのアイデア

1	M	昔より女子生徒が増えている環境や、男の人が多くても意外となんとかなることをアピールする	(A201) (工学部からの回答) ご意見をありがとうございます。 オープンキャンパスの際、「女子学生による進路相談コーナー」を設け、女子生徒さんの疑問に答えています。 (機械からの回答) ご意見,ありがとうございます。これまで、オープンキャンパス以外にも、機械ではA0入試スクーリングで専攻長からご指摘いただいた事項や就職で不利益のないことを伝えていきます。今後も、様々な機会をとらえてアピールするように努めます。
2	M	女子が少なくても、少ないないなりに協力できるから本当に仲良くなれるしむしろ良い！変わった人しかいないけど楽しいから女子がめっちゃいるところよりもオススメです。	(A201)
3	M	工学部の男子学生しかおらず、暗いイメージの改善 女子生徒がいて、過ごしづらい環境でないことをアピールするべきだと思う (パンフレットなどの写真など)	(A202) (工学部からの回答) 工学部のパンフレットに積極的に女子学生さんの写真を載せるように広報委員会に要望を出していますが、再度出しておきました。
4	M	理系は文系より地味というイメージがあることが女子不足の原因の一つだと思います。  パンフレットなどに綺麗でオシャレな女子学生を載せたりしたらいいと思います。 工学部に行っても、オシャレしてかわいい学生いっぱいいるんだよ！全然地味じゃないんだよ！っていうのを分かってもらえればいいと思います。 また、オープンキャンパスの際にも、女子学生に手伝わせて、楽しい大学生活送ってることを分かってもらったらいいと思います。	(A202) (A201)
5	M	オープンキャンパスなどでいろいろな機械などを体験できるようにしてみたらいいと思います。	(A201)
6	M	大学のパンフレットで女性をのせる 女性の就職のしやすさをのせる	(A202)
7	M	女子推薦枠を作る。 女性が工学の分野でどのように活躍出来るかの説明会を行う。	(A203) (工学部からの回答) 女子推薦枠について、検討している学科もあります。 (機械からの回答) 機械では、今回いただいたご意見を生かすなど、まずは広報、環境整備を充実させるのが適切と考えています。機械出身の女性が博士課程に入学したり、リサーチフェローとして共同研究したりするなど、私も活躍の一端は知っていますが、状況が把握できているかという点、そうとは言えません。例えば、皆さんが卒業した後、出身研究室の先生方に近況報告をしていただくなどしていただければ、我々も状況をよりの確に知ることができますので、よろしくお願ひします。
8	M	オープンキャンパスに工学部の女子が説明しに行く。 工学部は女子でも男子に劣らずに頑張れることをアピールする。 学科案内に女子生徒の話を載せる。 ホームページの写真に女子を使う。	(A201) (A202)
9	M	女子限定の工学部オープンキャンパスを開催する 大学の女子学生と話せる機会を設ける	(A201)

10	M	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状で受験した女子学生にこのアンケートをしてもあまり意味がない気がします。</li> <li>・大学の先生が行う出張授業に女子生徒を同行させられませんか？ 質問会という形にしくなくとも、理系の現役女子学生ということがわかれば、興味のある学生は自然と声をかけてくると思います。</li> </ul>	<p>(A204)  (工学部からの回答)  高校で行なわれる工学部入試説明会では、女子学生さんに同行してもらい、学生生活について説明してもらっています。</p>
11	M	現在の女子学生の話だけではなく、工学部を卒業して間もない女性エンジニアの話を書く機会もあると、将来の見通しが立てやすく工学部の受験を視野に入れるのではないかと考える。	<p>(A205)  (工学部からの回答)  <a href="http://www.mirai-kougaku.jp/">http://www.mirai-kougaku.jp/</a>  では、そのような話が載っています。三重大学からも  <a href="http://www.mirai-kougaku.jp/tech_style/pages/160204.php">http://www.mirai-kougaku.jp/tech_style/pages/160204.php</a>  と参加しています。  <a href="http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/">http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/</a>  で紹介したいと思います。  工学部のホームページ内の「女子学生でも大丈夫か知りたい」  <a href="http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/">http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/</a>  を全面改訂し、三重大学の事例も載せました。</p>
12	E	就職率アピール	<p>(A206)  <a href="http://www.mie-u.ac.jp/employment/students/situation.html">http://www.mie-u.ac.jp/employment/students/situation.html</a>  の情報を活用したいと思います。  工学部のホームページ内の「女子学生でも大丈夫か知りたい」  <a href="http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/">http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/</a>  を全面改訂し、女子学生さんの具体的な就職先リストも載せました。</p>
13	E	工学部は女子が少なく、居辛い環境だと思われると思うので、パンフレットなどでもっと爽やかな印象を与えるようにする。	<p>(A202)  意見については参考にさせていただきます。</p>
14	E	実際に工学部に通っている学生に良かったことを聞くことや、受験生の皆さんが実際の学生と関わる機会を(オープンキャンパスなどで)設けるなど。	<p>(A201)  意見については参考にさせていただきます。</p>
15	E	工学部内部定期的に女子会を行うことは？	(A102)
16	C	どのような研究ができるのかイベントを開く	(A201)
17	C	女子学生を対象とした体験授業を行う。	(A201)
18	C	トイレに清潔感を持たせる。なぜなら学校を見るとき、トイレも見られるから。	(A101)
19	C	実際に女子学生がどのように生活して、どのような進路について、卒業後どのように過ごしているかを知る機会を設ける	(A201)
20	C	<p>ホームページなどの情報発信に力を入れる。  施設や研究の写真などがきれいだと興味を持つと思います。</p> <p>OCでもっと歓迎する。  私がOCに来たとき工学部棟は案内も少なく、どこで何をみせてくれるか全くわかりませんでした。案内の人を用意したり、〇〇はこちらみたいな紙を貼ったりした方がいいと思います。</p>	<p>(A207)  <a href="http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/">http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/</a>  を充実させます。  工学部のホームページ内の「女子学生でも大丈夫か知りたい」  <a href="http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/">http://www.eng.mie-u.ac.jp/futurestudents/isitok/</a>  を全面改訂しました。  (A201)</p>
21	C	女子学生の進路先を詳しく大学HP等で発信する。	(A206)
22	C	<p>綺麗な教室をアピールする。  実験の楽しさを伝える。  講義の内容、大学で学ぶ内容をわかりやすく説明する。  →三重大学工学部のスクーリングを受けた際、内容が少し難しかったです。実際、私の周りにはスクーリングが難しかったことで受験をしなかった人がいます。</p>	<p>(A208)  スクーリングの件に関しては、分子素材工学科はもちろん、全学科に周知しました。</p>

23	C	女子推薦を行う 女子の就職率の高さを伝える	(A203) (A206)
24	C	一日研究生として、理系に進んだらどのような研究生生活を送るのか、一度体験してもらおう。	(A201)
25	A	建築には女子が多いけれど、あまり知られていないのが実態だと思うので、女子が多いと知れば入りたいと思う女子も増えるかもしれない。	(A201)
26	A	座学のようなことをしてもそれをきっかけに興味を持つのは難しいと思うので、実際に自分の手を動かすことで興味を持ってもらえるかもしれないと思うので、何かを作ったり実験したりするのがいいと思う。実験でも先生がやるのを見るだけじゃつまらないから自分でやるのがいいと思う。自分で作成した何かが手元に残るのもいいと思う。	(A201)
27	A	・おしゃれな学食メニュー（カロリーも気にした） ・オープンキャンパスのときに女子会みたいなのを開く ・工学部卒の活躍している女性を特集したパンフレットをつくってオープンキャンパスで配布する（他大でもらったことある） ・工学部卒の活躍している女性、女性の先生、女子学生で女子会やりたい	(A201) (A209) オープンキャンパスや、工学部入試説明会で女子生徒さんに配布する資料を作りました。
28	A	男臭いイメージを払拭するため、工学部に華やかなイメージをもってもらおうのが良いと思います。魅力的なキャンパス作りから始めてはどうでしょうか。 具体的には、 ・工学部エリアの道を文系エリアのようにきれいに舗装する。 ・工学部エリアにも環境科学館のような施設、またはカフェ併設ラウンジといった、くつろいだり勉強できたりする場所を作る。	(A108)
29	A	工学部に進学すること(したこと)に対して、障害を感じたことはありませんが、卒業後に女性でも工学系で働いていける、という安心があると進路として選びやすいかもしれません。	(A206)
30	A	オープンキャンパスなどで工学部女子会や工学部女性(卒業生の方がなおよし?)によるプレゼンテーションを行う。 工学部=男性というイメージを解消でき、入りやすくなるのでは？	(A201)
31	A	女子生徒でも過ごしやすい環境であることをアピール 清潔感のある研究室など。	(A201)
32	J	工学部エリアが全体的に暗い。そのせいでジメジメした印象を受ける。もうすこし太陽光が入るようにして、明るい印象を与える。(木の手入れをする、ブラインドをあげるなど)	(A108)
33	J	出来ることではなく、やりたいことで志望学部を選んでもらえるように技術職として実際に働いている人の話や意見を聞くことが重要だと思います。 また、「仕事が大変そう」や「機械をいじっているだけ」というイメージが変わることで新たなものづくりの楽しさを発見できるとよいと思います。	(A205)
34	J	就職につよいことをアピール	(A206)
35	J	探求する楽しさを知ってもらう。	(A201)
36	J	男女の仲の良さや少ない女子同士の仲の良さを知ると安心して入りやすいと思うので、その様子をホームページなどで知らせるといいと思う。 あと、工学部と聞いてもいまいちなにをするか、なにを学ぶか、将来なにに生かされるのかわからない場合もあると思うので、それに関してのガイダンスや研究室の見学などを行い、具体的なイメージが湧くようにすると思う。	(A201)

37	J	理系女子の需要が増えてきていることを知ってほしい。 就職先にも困らないし、就活中も目を向けられることが多かった。  どんなことを勉強して、何を作れるのか、実際に動かしてみたりすると楽しいかなと思う。	(A206)
38	J	高校のときから、生物選択はの女子は多いけど物理選択は少ないので、生物を選択した時点で工学部を受験する可能性は低いと思います。科目を選択するまでに工学部の楽しさを感じてもらおうことができれば工学部を受験する可能性が高まると感じました。	(A210) 出前授業がそれに相当すると思います。
39	J	オープンキャンパスなどでどんなことをしているかアピール	(A201)
40	J	ホームページに学生が制作したプログラムやゲームを体験できるページを作成するのはどうでしょうか。	(A211) 情報工学科のホームページが相応しいと思いますが、学科の教員に提案してみてもどうでしょうか？
41	J	学んでることの面白さや、不安視されてることへの具体的な状況を伝え、不安を感じなくする。	(A201)
42	J	授業、課題、試験などの情報が流れてくるよう、ある程度男女、先輩後輩間での交流が必要かと思う。	(A102)
43	-	高校に出張で実験をする。 工学部は、機械がたくさん置いてある重々しいイメージがあるので、実際の研究室の写真などを高校に掲示する。	(A210)
44	-	工学部の研究室や勉強以外の設備を充実させて、女子が過ごしやすい環境を用意すべきだと思う。 工学部の女子トイレの個室の数が、他の学部棟よりも少ないのも、工学部は女子の人数が少ない前提で作られているので、もっと女子が入る前提で環境を整えるべきだと思います。 トイレに限った話ではなく、生協の食堂メニューをパスタやおしゃれなカフェメニューを用意したり、ゆっくり友達とお話できるアメニティスペースを作ったりして、女子も過ごしやすい環境を用意するのが重要だと思います。 工学部の受験を目指す女子は少なくとも居るので、オープンキャンパスで来てくれたときに、他の大学に比べて、三重大の工学部は私たち女子にとって過ごしやすい、ここで大学生活を過ごしたいっ！って思ってもらえたら、この大学を選んでくれると思います。	(A101) (A201)

2017. 10. 23追記

- M: 機械工学科・専攻
- E: 電気電子工学科・専攻
- C: 分子素材工学科・専攻
- A: 建築学科・専攻
- J: 情報工学科・専攻
- P: 物理工学科・専攻